

河道内樹木伐採の要望



平成15年3月 岩出町より樹木伐採の要望

右岸および 左岸からの 風景

右岸(運動公園側)より撮影



左岸(対岸)より撮影

河道内樹木



経過

- ① 平成14年の花火大会で花火が観客に当たる事故が発生
- ② 花火を高く打ち上げられなくなった
- ③ 花火を低くすると樹木が障害となり観覧に支障

岩出町花火大会(岩出夏祭り)

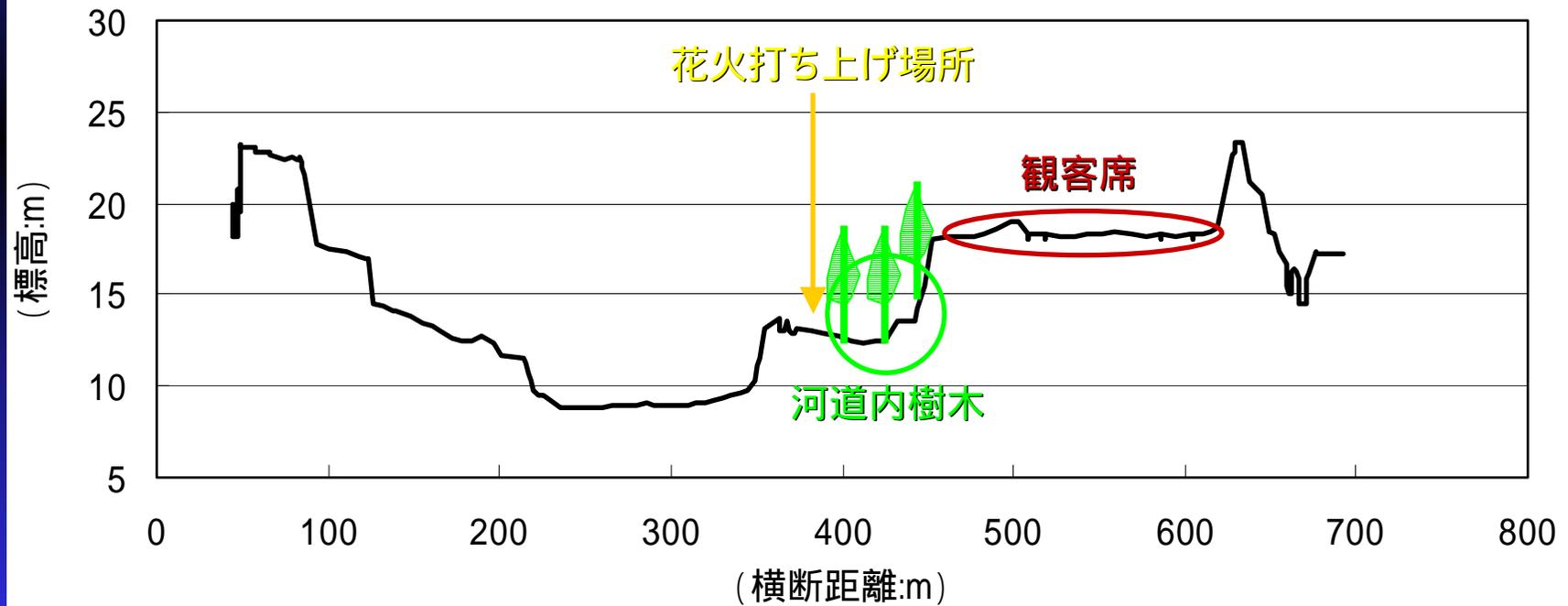
8月 最終土曜日に開催



出典: 岩出町ホームページ

横断図(16.0k付近)

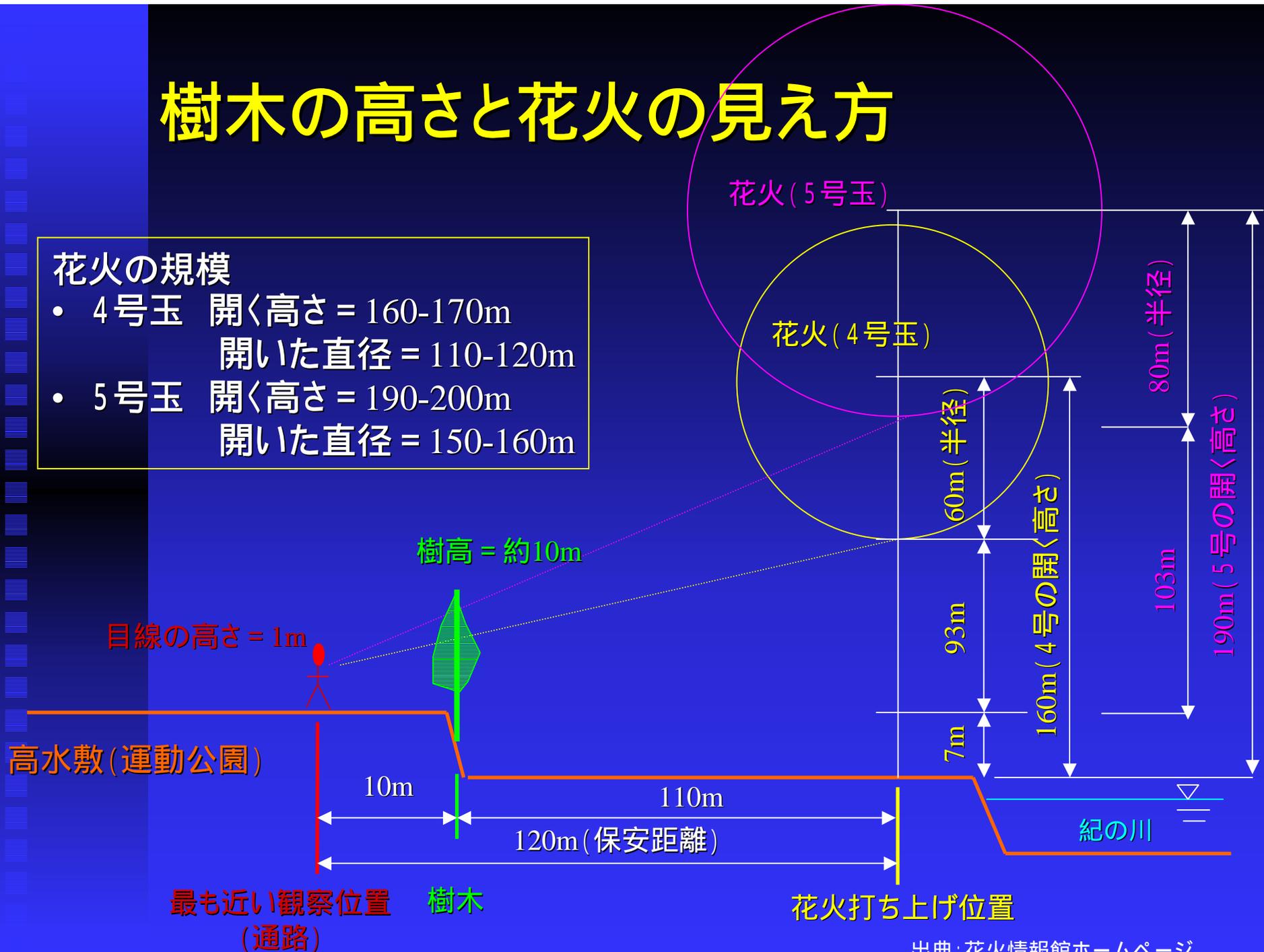
16.0K横断図



樹木の高さと花火の見え方

花火の規模

- 4号玉 開く高さ = 160-170m
開いた直径 = 110-120m
- 5号玉 開く高さ = 190-200m
開いた直径 = 150-160m



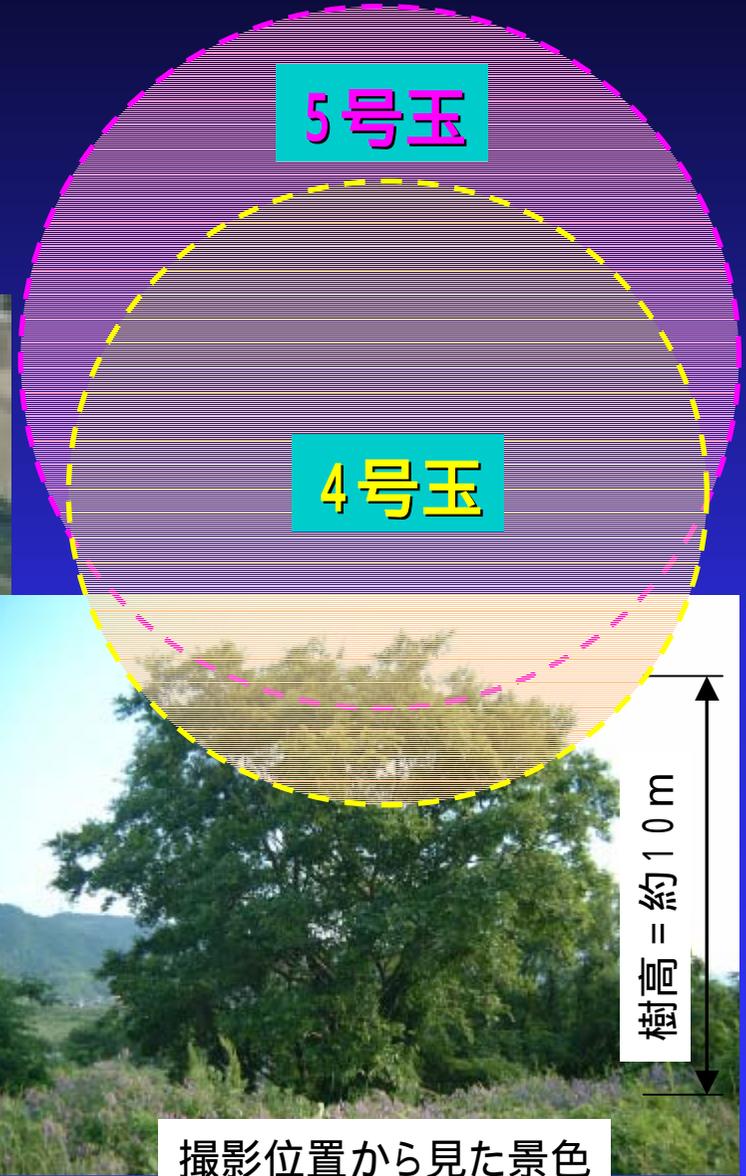
花火の観察場所と見え方



ムクノキ・エノキ

アキニレ

内の数字は樹高(m)を表す



花火の観察場所と見え方



ムクノキ・エノキ

アキニレ

内の数字は樹高(m)を表す



花火の観察場所と見え方



ムクノキ・エノキ

アキニレ

内の数字は樹高(m)を表す



花火の観察場所と見え方



ムクノキ・エノキ

アキニレ

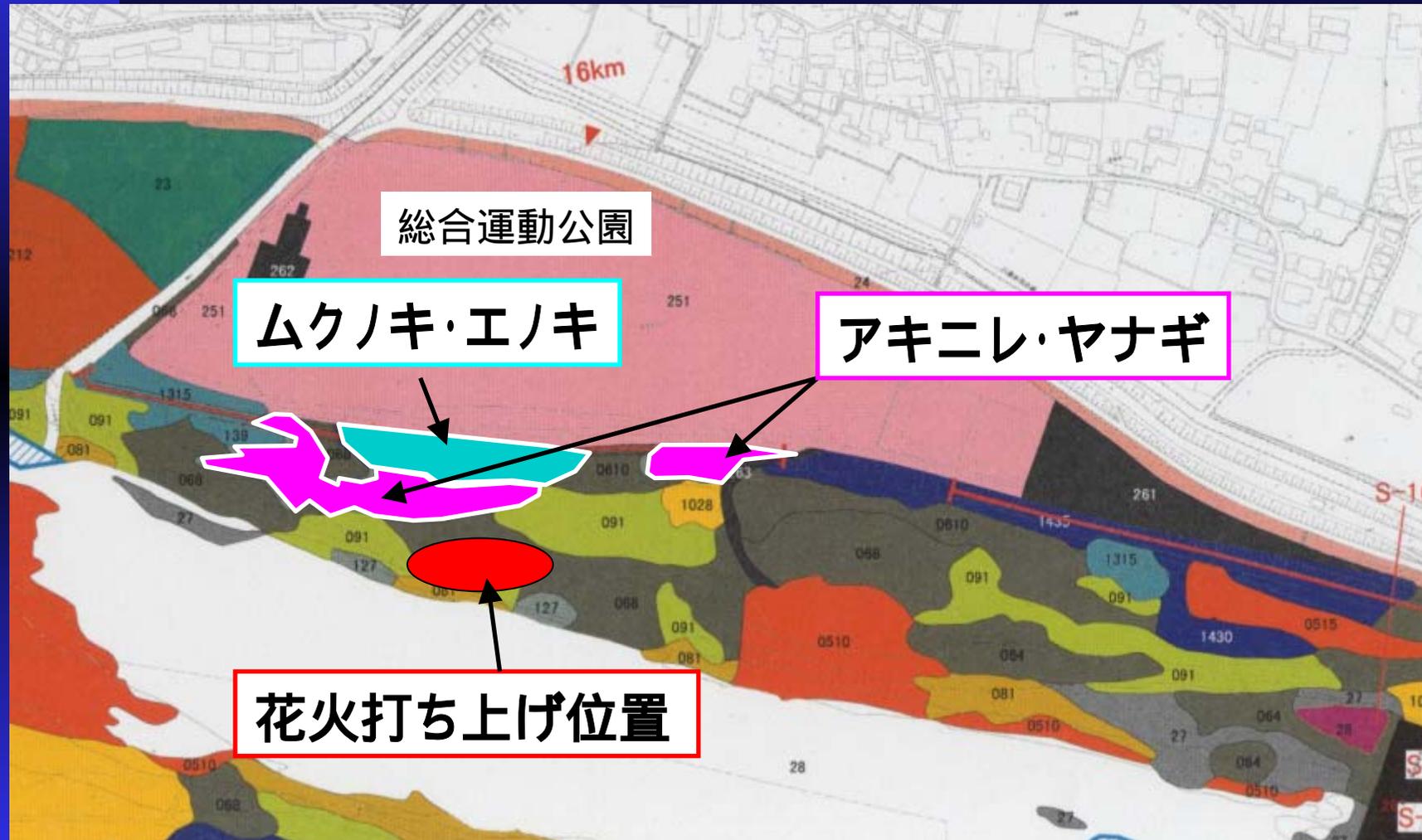
内の数字は樹高(m)を表す



治水上の観点からの樹木伐採

岩出井町立総合運動公園付近での流下能力は十分にあり、治水上の観点からの河道内樹木伐採の優先度は低い。

環境上の考慮すべき点(植生図)



ムクノキ



- 暖帯から温帯にかけて分布。
- 落葉性の高木で、高さ20mになる。
- 河川では、ヤナギ林の下に生える。
- 中流から下流にかけて、エノキと共にムクノキ-エノキ群集を形成する。

出典：(財)リバーフロントセンター、川の生物図鑑

エノキ



- 暖帯から温帯の山地にかけて分布。
- 落葉の高木で、高さ20mになる。
- ヤナギ林の下に芽生え、土壌が乾燥するとヤナギ林と取って代わる。
- 葉は左右不同で、先半分に鋸葉がある。

出典: (財)リバーフロントセンター、川の生物図鑑

アキニレ



- 関西地方の低地に多く分布。
- 落葉高木で高さ10mから13mになる。
- 川沿いに多く生息する。
- 秋に花や実がつく。
- 貧栄養の土地や乾燥した土地でも生息する。
- 葉は、小さくて厚く、鋸歯はまるみを帯びる。左右対称ではない。

出典：奈良教育大学ホームページ

アカメヤナギ



- 中部地方以西に多く分布。
- 高さ15mになる。
- 平野の河岸などの水湿地に生息する。
- 樹冠が広く、群生または単独で生息する。

出典：(財)リバーフロントセンター、川の生物図鑑

ジャヤナギ



- 関東以南の本州に多く分布
- 高木で、高さ15mになる。
- 低湿地に多く見られ、アカメヤナギと同様、主に、河川の中～下流の泥質土壤に生息。

出典：(財)リバーフロントセンター、川の生物図鑑

カワヂシャ



- 準絶滅危惧(環境省)
- アジアの熱帯から暖帯にかけて分布。
- 多年草で高さ20-50cmになる。
- 花期は5-6月。
- 水辺や水田に生息する。

出典:林 弥栄、日本の野草

コイヌガラシ



- 準絶滅危惧(環境省)
- 関東以西から九州にかけて分布。
- 一年草。
- 春季の減水したため池や河川の湿地、水田や水路の周辺に群生する。

出典:岡山理科大学ホームページ

コギシギシ



- 絶滅危惧 類(環境省)
- 福島以南から沖縄にかけて分布。
- 多年草。
- 砂地に生育する。

出典: MO's HomePageホームページ

過去の伐採事例



間伐実施時期：平成15年3月
場所：麻生津橋 右岸下流(30.8k付近)
撮影日：平成15年5月